

## オリンピックの木材を再利用したプレイハウス

1月12日(木)、かがみの中央こども園・芳野こども園の2園に東京オリンピックで利用された木材を再利用したプレイハウスが届けられました。  
この試みは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村に利用された岡山県の木材を利用して、木製品として再利用する県事業の一環で行われ、鏡野町には2基配布されています。大きさは縦と横が約1m四方、高さが約1.8mでがっしりとした重厚感のある作りとなっています。プレイハウスが届くと園児たちからは歓声が上ががり、新しい「木のおうち」が来たことを喜んでいました。



オリンピック選手村で利用された木材を使用



かがみの中央こども園設置のプレイハウス



芳野こども園設置のプレイハウス

## 学習機の組み立てワークショップ

1月17日(火)、南小学校で6年生たちによる学習機組み立てワークショップが行われました。この事業は森林環境譲与税を活用し、木の学習機を子どもたちが自ら組み立てて使用することにより、木育の一環として町産材ヒノキの良さを知り、ふるさとである鏡野町への愛着や地域へのつながりを深め、物の大切さを学ぶ機会となることを目的として実施しており、今年で3年目となります。今年度は南小学校を皮切りに、1月に奥津小学校、香々美小学校、2月に香北小学校、富小学校、鶴喜小学校、大野小学校でのワークショップが行われます。  
南小学校でのワークショップでは、児童たちはそれぞれ6つの班に分かれ、鏡野町森林づくり協議会のメンバーや産業観光課の職員のサポートを受けながら学習機の組み立てを行いました。今回、児童一人一人が組み立てた学習機に金属製のフレームを取付けることで、これから3年間の中学校生活で使用する専用の机が完成します。



## 全国大会出場者の壮行式

1月31日(火)、ソフトボール、スキートの全国大会に出場する4名の壮行式が役場応接室で行われ、山崎町長から激励の言葉と武本教育長から激励金が贈呈されました。  
出場者の皆さんからは、全国大会への意気込みや家族への感謝など、力強い決意表明が語られました。

(出場選手)

○澤 亮佑さん・澤 七乃葉さん

第16回春季全日本小学生ソフトボール大会(静岡県)

○山口 巧さん・平田 未来さん

令和4年度全国中学校体育大会第60回全国中学校スキー大会(長野県)



## 鏡野町ブックスタート事業用の絵本寄贈

2月10日(金)、鏡野町役場応接室にて、令和5年度ブックスタート事業用絵本の寄贈式が行われ、『にじいろのはちみつ』(まつむらたかおみ/作 やませみふぶき/絵 山田養蜂場/制作)が、株式会社山田養蜂場より80冊寄贈されました。この絵本は、第4回ミツバチの絵本コンクール入賞作品が絵本化されたものです。

ブックスタート事業では、絵本を通じた親子のふれあいの時間を作る“という趣旨の下、2冊の絵本を図書館からお渡ししていますが、そのうちの1冊がこの絵本となります。対象者は、令和5年度の3・4か月乳児健診を受診されるお子さんです。ブックスタートの案内が届いた日から随時、鏡野町立図書館にて絵本の受け渡しが行われます。



## お詫びと訂正

「広報かがみの」2月号16ページに掲載しました次の記事において誤りがありました。

正しくは左記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

■「100歳のお祝い」の方のご氏名  
誤：栗田 トシさん ⇨ 正：栗田 トシさん